

IV ポイントカード等の保有・利用状況

1 4世帯のうち3世帯でポイントカード等を保有

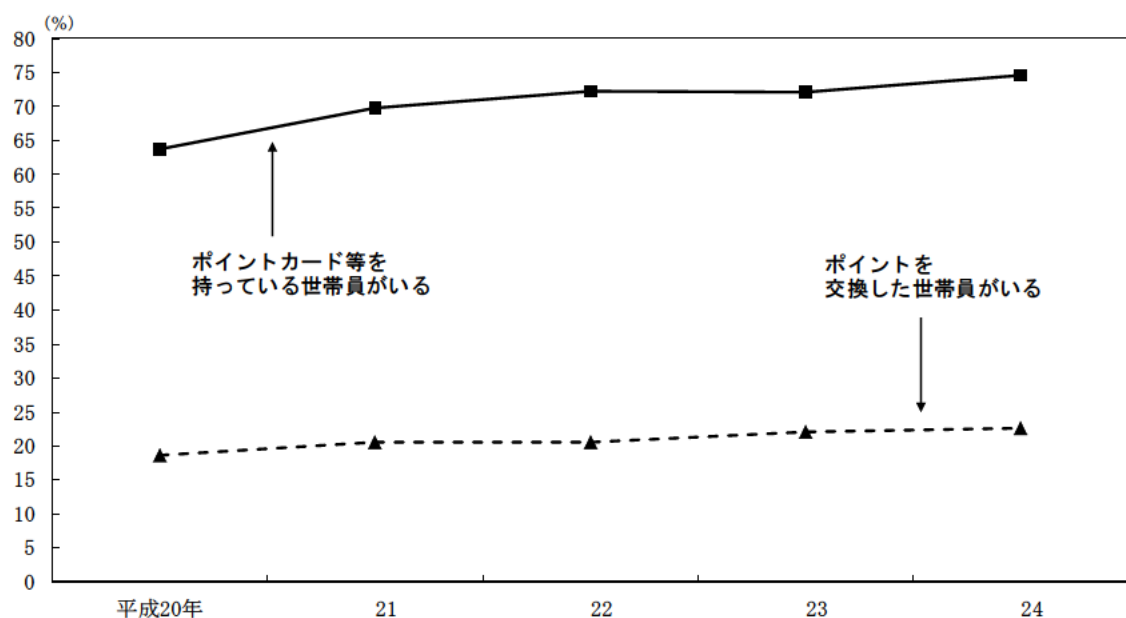
世帯全体について、ポイントカードやマイレージカードを持っている世帯員がいる世帯の割合をみると、平成24年は74.6%となり、4世帯のうち3世帯で保有している。また、ポイントカード等の調査を開始した平成20年（63.7%）からの推移をみると、4年間で1.2倍となっている。

さらに、ポイントを交換した世帯員がいる世帯の割合の推移をみると、平成20年（18.6%）から上昇傾向で推移し、24年には22.6%となり、4年間で1.2倍となっている。（表25、図25）

表25 ポイントカード等の保有状況の推移（総世帯）

	(%)	
	ポイントカード等を持っている世帯員がいる	ポイントを交換した世帯員がいる
平成20年	63.7	18.6
21	69.7	20.5
22	72.2	20.5
23	72.1	22.0
24	74.6	22.6

図25 ポイントカードの保有状況の推移（総世帯）



2 ポイントカード等の保有割合が最も高いのは関東地方

世帯全体について、ポイントカードやマイレージカードを持っている世帯員がいる世帯の割合を地方別にみると、平成 24 年では、関東が 79.9%と最も高く、次いで北海道(78.4%)、近畿(75.2%)などとなっている。

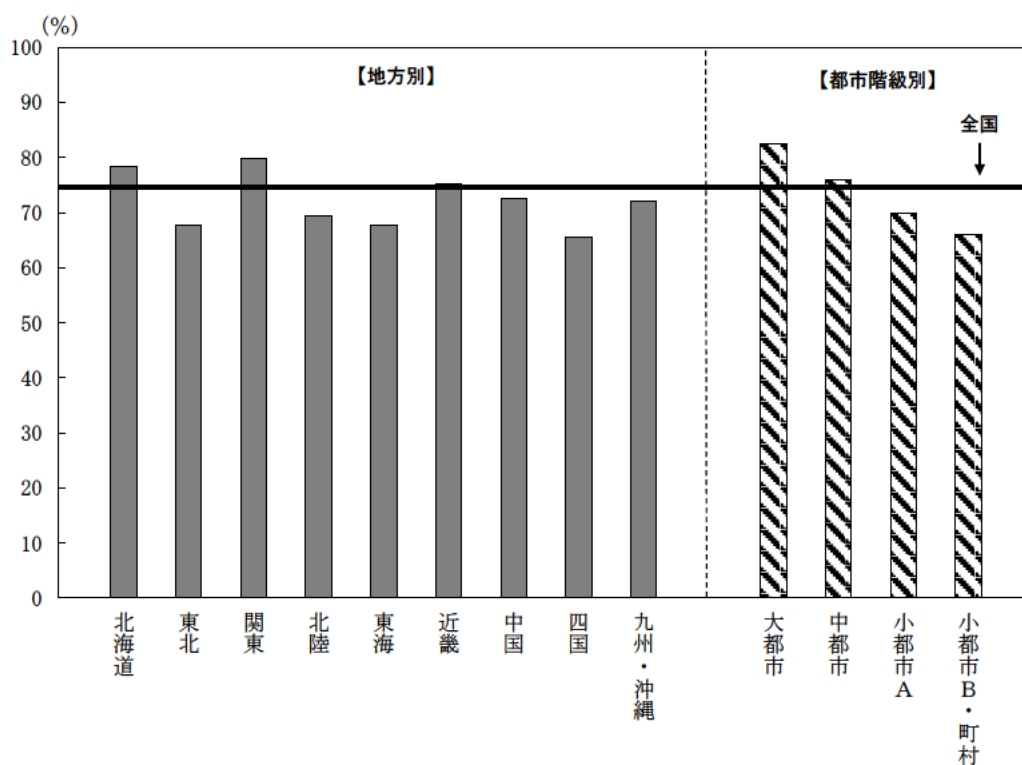
また、都市階級別にみると、大都市が 82.4%と最も高くなっている。(表 26, 図 26)

表 26 全国・地方・都市階級別ポイントカード等の保有状況の推移(総世帯)

	全国	地方									都市階級			
		北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	大都市	中都市	小都市A	小都市B・町村
平成22年	72.2	78.1	63.3	77.0	71.9	67.2	72.7	71.0	68.0	66.8	77.5	74.5	69.2	62.3
23	72.1	79.1	65.9	76.6	69.4	71.0	70.7	69.3	69.0	65.7	78.4	73.9	68.4	63.3
24	74.6	78.4	67.6	79.9	69.3	67.8	75.2	72.6	65.6	72.1	82.4	75.9	69.8	65.9

(注) 地方・都市階級ごとの世帯総数に対する割合。図26も同じ。

図 26 全国・地方・都市階級別ポイントカード等の保有状況
(総世帯) - 平成 24 年



3 ポイントで交換したもので最も多いのは食品（飲料含む）

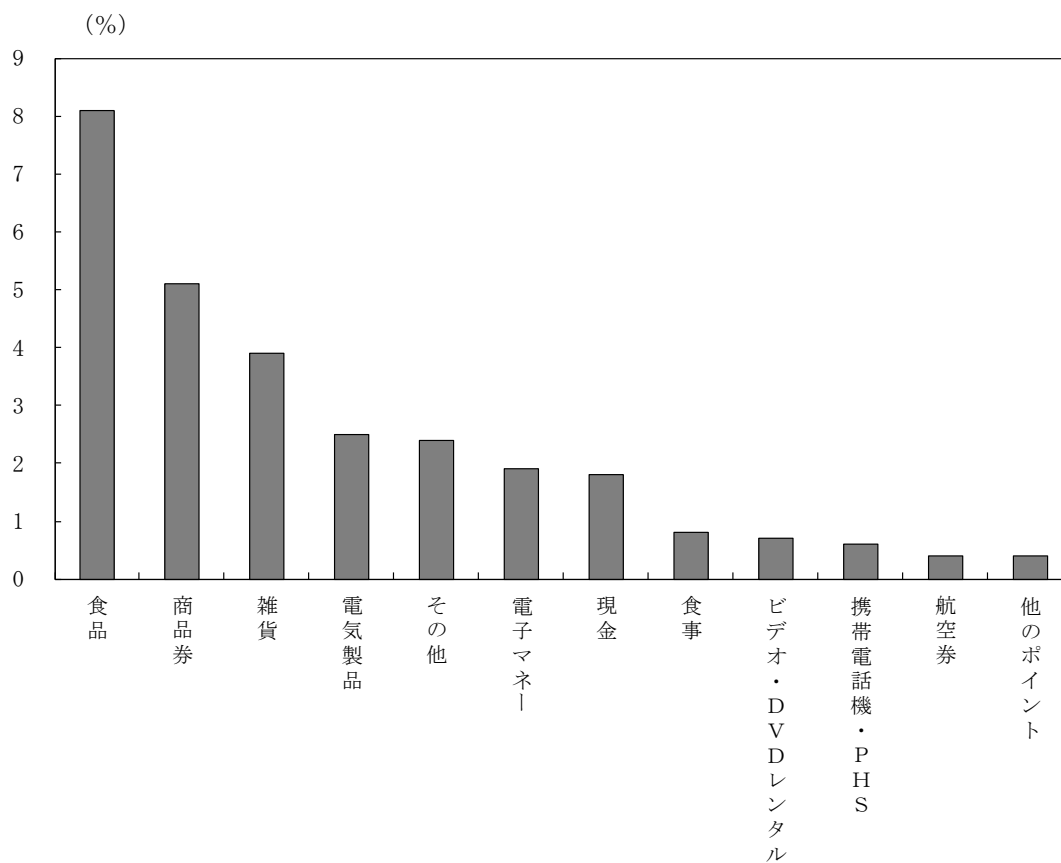
世帯全体について、貯めたポイントで交換したものの（複数回答）の割合をみると、平成24年では、食品（飲料含む）が8.1%と最も高く、次いで商品券(5.1%)、雑貨(3.9%)などとなっている。（表27、図27）

表27 貯めたポイントで交換したものの割合の推移（総世帯）

	食品 1)	商品券	雑貨	電気製品 2)	その他	電子マネー	現金	食事	ビデオ・DVD レンタル	携帯電話機・PHS	航空券 3)	他のポイント
平成22年	7.1	5.8	3.2	2.6	1.8	1.2	1.8	0.6	0.6	0.8	0.4	0.4
23	7.9	5.5	3.5	2.2	2.4	1.3	1.9	0.6	0.8	0.7	0.6	0.4
24	8.1	5.1	3.9	2.5	2.4	1.9	1.8	0.8	0.7	0.6	0.4	0.4

(注) 複数回答
1) 飲料含む。
2) 消耗品含む。
3) アップグレード含む。
図27も同じ。

図27 貯めたポイントで交換したものの割合
(総世帯) - 平成24年



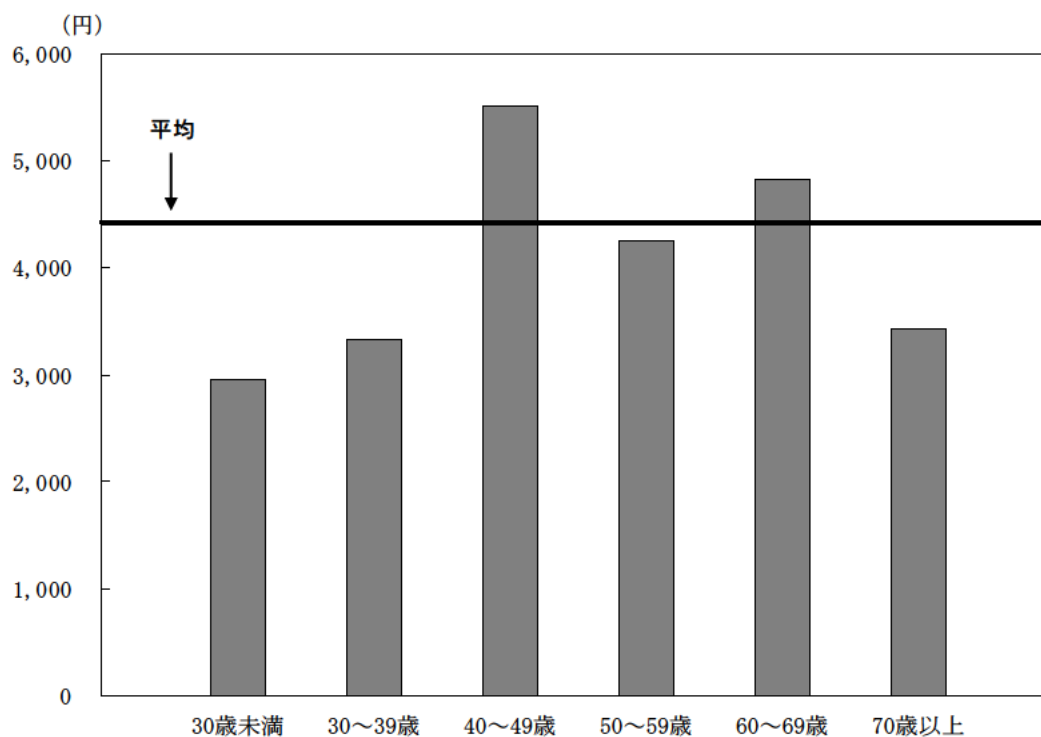
4 ポイントを交換した金額が最も多いのは40歳代の世帯

二人以上の世帯について、ポイントを交換した1世帯当たり1か月間の平均交換金額を世帯主の年齢階級別にみると、平成24年では、40～49歳が5,510円と最も多く、次いで60～69歳(4,834円)、50～59歳(4,259円)などとなっている。(表28、図28)

表28 世帯主の年齢階級別ポイントを交換した1世帯当たり1か月間の平均交換金額の推移(二人以上の世帯)

		(円)					
	平均	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
平成22年	5,300	3,531	5,773	5,773	5,591	5,256	4,412
23	4,607	5,005	4,981	4,688	4,821	4,858	3,581
24	4,427	2,968	3,339	5,510	4,259	4,834	3,430

図28 世帯主の年齢階級別ポイントを交換した1世帯当たり1か月間の平均交換金額
(二人以上の世帯) - 平成24年



5 ポイントを交換した金額は世帯主が会社などの役員の世帯で1か月平均約1万円

二人以上の世帯について、ポイントを交換した1世帯当たり1か月間の平均交換金額を世帯主の勤めか自営かの別にみると、平成24年では、会社などの役員が9,916円と最も多く、次いで雇用されている人(4,269円)、無職(4,190円)などとなっている。(表29、図29)

表29 世帯主の勤めか自営かの別ポイントを交換した1世帯当たり1か月間の平均交換金額の推移(二人以上の世帯)

(円)					
	平均	雇用されている人	会社などの役員	自営業主・その他	無職
平成22年	5,300	5,212	7,675	5,789	4,566
23	4,607	4,884	7,410	3,351	3,979
24	4,427	4,269	9,916	3,408	4,190

図29 世帯主の勤めか自営かの別ポイントを交換した1世帯当たり1か月間の平均交換金額

(二人以上の世帯) - 平成24年

